

統計

◎大正十二年本邦鐵鋼生產額調

鐵所別生産額  
(合金銑を含まず)

(單位砲、以下同之)

### 三、鋼主要製鐵所別生產額

	普通鋼	特殊鋼	轉爐鋼	電氣爐鋼	坩堝鋼	合計
八幡製鐵所	一、二五七	一、一五三	一	一	一	二、四三
日本鑄鋼會社	一	一	一	一	一	一
大阪製鐵會社	一	一	一	一	一	一
淺野小倉製鋼所	一	一	一	一	一	一
大同電氣製鋼所	一	一	一	一	一	一
同業工場	一	一	一	一	一	一
建築工地	一	一	一	一	一	一
同	一	一	一	一	一	一

四、鋼材主要製作所別生產額

◎印度勞働者生活費指數

印度勞働局の調査に依れば一九二三年十二月中印度勞働者階級の生活費統計中日用品に關するものゝ小賣平均價格は前月の平均の價格に比し四分の騰貴にして一九一四年七月の平均を百とすれば一九二三年十一月には一五三、十二月には一五七の割合なり、又一般統計は一九二〇年十月に示せる最高率より約一割九分の下落となり、一九二一年十二箇月間の平

均に比すれば九分の下落にて一九二二年度同平均に比すれば約四分の下落となり、一九二三年度の同平均は一九二二年度の平均に比し六分減にて一九一八年度平均指數に達せり。各種食料品の平均價格は約五分の騰貴なるが之は米及ジョワリー（黍の一種）の價格約一割以上騰貴せし爲なり、十月及十一月の緬甸蘭貢米輸入は最近三箇年の同月間の輸入に比し遙に減少せり、尙衣服類は前月に比し六分の下落を示せり。